

ミャンマー チン州にてサイレントパイラーによる 道路災害復旧工事を実施

株式会社技研製作所（本社:高知市、代表取締役社長:北村精男）は、本年1月にミャンマー連邦共和国向け政府開発援助（ODA）の機材調達案件として同国政府に油圧式杭圧入引抜機「サイレントパイラーF111」と同圧入機へ杭材を搬送して建て込みを行うシステム機器「GRB システム」の機材を出荷しました。同機材により本年5月1日から行われていた道路災害復旧工事が、6月2日に約1か月間で完工しました。

山岳地域であるチン州は、2015年7月の豪雨により甚大な被害を受けました。当該現場であるファラム町とハカ町を結ぶ道路では、法尻の崩壊が激しく、切土（高い地盤や斜面を切り取って低くし、地表を平坦にする工事）による応急処置を行いながら道路幅を確保してきましたが、場所により対面通行可能な2車線道路を確保できなくなりつつあることから、今回の工事に踏み切ることになりました。

現場の地層は岩盤層を含む硬質地盤であることから、施工機械は硬質地盤への圧入が可能な「サイレントパイラーF111」に決定。また、地域住民にとって唯一の生活道路での工事となるため、交通規制なしに施工できること、機械が転倒する恐れがなく安全に操作できること、環境負荷が小さいことが条件とされ、これらを高水準で満たすことができる「GRB システム」による仮設レス施工が採用されました。周辺の災害復旧現場では、他工法による長時間の交通規制も多く、「GRB システム」により交通規制をすることなく施工が進む当社の工法には、地域住民からも「ストレスがなく、スマートだ」と賞賛の声があがっていました。

今回の工事は、本年4月の圧入技術講習会を受講したミャンマー建設省のエンジニアにより約1か月間の短工期で完了しました。「サイレントパイラーF111」と「GRB システム」は、今後も同国のエンジニアがオペレーターとなり、ミャンマー全土のインフラ整備事業で運用される予定です。この案件を皮切りに今後も防災対策やインフラ整備での同国民への貢献と、インプラント工法のさらなる普及が期待されます。

■ 基本情報

1. 工事名：ミャンマー国カチン州及びチン州道路建設機材整備工事
2. 工事目的：道路補強対策工事（豪雨による幹線道路法面崩壊）
3. 施工場所：チン州
4. 施工期間：2017年5月1日～6月2日
5. 圧入工法：硬質地盤クリア工法、ノンステージング工法
6. 使用機械：F111 硬質、CB-1B、UR3、PR1
7. 矢板型式・寸法：IV型 L=7.5m 112枚、L=11.5m 86枚



ミャンマー建設省のエンジニアによる施工の様子



生活道路を確保しつつ補強工事を遂行

以上

お問い合わせ先

株式会社 技研製作所 国際事業部

TEL : 088-846-2980 (平日 8 : 00~17 : 00) E-mail : international@giken.com

【東京本社】東京都江東区有明 1 丁目 3 番 28 号 【高知本社】高知県高知市布師田 3948 番地 1